

栄養教諭を中核とした食育推進事業 事業結果報告書

都道府県名	静岡県
再委託先	浜松市

1 事業推進の体制

実践中心校	浜松市立芳川小学校・浜松市立中郡小学校・浜松市立開成中学校・浜松市立雄踏中学校・浜松市立引佐南部中学校
協力校	
関係機関	浜松市引佐学校給食センター・浜松市雄踏学校給食センター

2 具体的な取組等について

テーマ1	学校における食に関する指導の充実
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭が所属する学校及び地区においてバランスのとれた朝食を摂取した児童生徒の割合の向上。 ・平成25年度の4年生全員に、食育クリアファイルを配布し、各校において指導を行い、5年生時における栄養バランスの取れた朝食摂取率の向上
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・栄養教諭が所属する学校において、第1期（6月）は平均31.4%から第2期（11月）は平均44.0%と12.6%の向上が見られた。 ・結果については今後、検証していく。

（取組状況）

（1）学校における食育推進協議会の実施（第1回：11/26、第2回：2/13）

第1回学校における食育推進協議会

- ・事業説明
- ・食育啓発リーフレット「朝ごはん食べていますか」第Ⅰ期結果報告
- ・意見交換

第2回学校における食育推進協議会

- ・事業報告
（食育啓発リーフレット「朝ごはん食べていますか」第Ⅱ期結果報告）
（食育クリアファイルの活用）
（学習指導案について）
- ・栄養教諭による各校での取組の成果と課題
- ・意見交換



（2）食生活学習教材を活用した食に関する指導の実施

- ・各校における食に関する指導の全体計画の作成
浜松市内全小・中学校（小103校・中48校） 作成率100%
- ・食に関する指導の研究授業の実施
平成25年11月11日（月）浜松市立開成中学校 小林栄養教諭
中学1年生 学級活動「栄養バランスを意識した朝ごはんを食べる」



- ・栄養教諭が所属する学校においてバランスの取れた朝食を摂取した児童生徒の割合
1週間（5日間）に3色の食品をすべて食べた日は何日ありましたか。

	第Ⅰ期	第Ⅱ期
A小学校	30.8%	51.5%
B小学校	46.2%	54.1%
C中学校	28.4%	36.5%
D中学校	24.4%	38.9%
E中学校	27.0%	38.9%

- ・食育クリアファイルの作成



(3) 先進校への視察

- ・平成23年度栄養教諭を中核とした食育推進事業実践
各務原市立川島小学校・各務原市立川島中学校へ、2名の栄養教諭による視察

テーマ1～3に共通する取組

評価指標 食育啓発リーフレットを活用した食指導により、3色の栄養バランスの整った朝食を摂取する児童生徒数の向上。

効果

- ・「1週間に何日朝ごはんをたべましたか」の調査において「食べる・ほぼ食べる」と答えた児童生徒は、小学校5年生は、H24の99.0%からH25は99.2%に向上。中学校1年生は、H24の97.6%からH25は98.1%に向上した。
- ・「1週間に3色の食品をすべて食べた日は何日ありましたか」の調査において、「そろっている・ほぼそろっている」と答えた児童生徒は、小学校5年生は、H24の54.0%からH25は69.7%、中学校1年生はH24の55.6%からH25は68.1%と向上した。

(取組状況)

- 「食育啓発リーフレット」による調査

- ・各校において、学級担任や栄養教諭が児童生徒の朝食摂取状況を把握し、食指導の成果を検証していく。
- ・浜松市内全小学校（103校・中48校）小学校5年生、中学校1年生を対象とした「食育啓発リーフレット」による調査結果（第Ⅰ期6月、第Ⅱ期11月に実施）

調査1：「1週間（5日間）に何日朝ごはんを食べましたか」

小学校5年生

第Ⅰ期	5日食べた	4日食べた	3日食べた	2日食べた	1日食べた	1日も食べてない
	96.8%	2.5%		0.5%		0.2%
朝食を食べる・ほぼ食べるグループ				朝食を食べない・ほぼ食べないグループ		
99.3%				0.7%		

第Ⅱ期	5日 食べた	4日 食べた	3日 食べた	2日 食べた	1日 食べた	1日も 食べてない
	96.4%	3.0%		0.5%		0.2%
	朝食を食べる・ほぼ食べるグループ			朝食を食べない・ほぼ食べないグループ		
	99.3%			0.7%		

中学校1年生

第Ⅰ期	5日 食べた	4日 食べた	3日 食べた	2日 食べた	1日 食べた	1日も 食べてない
	96.4%	3.0%		0.5%		0.2%
	朝食を食べる・ほぼ食べるグループ			朝食を食べない・ほぼ食べないグループ		
	99.3%			0.7%		
第Ⅱ期	5日 食べた	4日 食べた	3日 食べた	2日 食べた	1日 食べた	1日も 食べてない
	94.5%	4.6%		0.6%		0.3%
	朝食を食べる・ほぼ食べるグループ			朝食を食べない・ほぼ食べないグループ		
	99.1%			0.9%		

調査2：1週間（5日間）に3色の食品をすべて食べた日は何日ありましたか。

小学校5年生

第Ⅰ期	5日 そろっていた	4日 そろっていた	3日 そろっていた	2日 そろっていた	1日 そろっていた	1日も そろっていない
	33.9%	27.3%		23.2%		15.6%
	朝食に3色の食品がそろっている・ほぼそろっているグループ			朝食に3色の食品がそろっていない・ほぼそろっていないグループ		
	61.2%			38.8%		
第Ⅱ期	5日 そろっていた	4日 そろっていた	3日 そろっていた	2日 そろっていた	1日 そろっていた	1日も そろっていない
	38.9%	29.1%		21.1%		10.9%
	朝食に3色の食品がそろっている・ほぼそろっているグループ			朝食に3色の食品がそろっていない・ほぼそろっていないグループ		
	68.0%			32.0%		

中学1年生

第Ⅰ期	5日 そろっていた	4日 そろっていた	3日 そろっていた	2日 そろっていた	1日 そろっていた	1日も そろっていない
	32.4%	29.8%		24.2%		13.6%
	朝食に3色の食品がそろっている・ほぼそろっているグループ			朝食に3色の食品がそろっていない・ほぼそろっていないグループ		
	62.2%			37.8%		
第Ⅱ期	5日 そろっていた	4日 そろっていた	3日 そろっていた	2日 そろっていた	1日 そろっていた	1日も そろっていない
	37.1%	29.0%		20.9%		13.0%
	朝食に3色の食品がそろっている・ほぼそろっているグループ			朝食に3色の食品がそろっていない・ほぼそろっていないグループ		
	66.1%			33.9%		

3 事業全体を通じて、特に効果のあった方策等について

- ・給食主任の研修会において、食に関する指導の全体計画の作成について等の説明を行い、食に関する指導の全体計画の作成率が、H24年度は中学が98%だったが、小・中ともに100%の作成率となった。
- ・栄養教諭の所属する学校においては、栄養バランスの整った朝食摂取について各教科、給食の時間などの指導を継続的に行った結果、各校とも、第Ⅰ期よりも第Ⅱ期が向上している。また、栄養教諭所属の5校中4校で浜松市の平均を上回った。
- ・各研修会において、児童生徒の朝食摂取の現状等について説明をしたり、栄養教諭の所属する地域において、食育推進検討会を実施したりすることで、各校の食育担当者の意識が向上した。また、栄養教諭が3色のバランスを意識した授業を行い、指導技術等を研究した。その結果浜松市内の小学校5年生、中学校1年生を対象とした調査において、「1週間（5日間）に3色の食品をすべて食べた日は何日ありましたか」について、小学校5年生では第Ⅰ期の61.2%から第Ⅱ期は68.0%と6.8%上回った。中学校1年生では第Ⅰ期の62.2%から第Ⅱ期は66.1%と3.9%上回った。

4 今後の課題（今回の事業により新たに見えた課題など）

- ・中学生においては、小学校での指導を中学校でもどのように継続し、意識させていくかが課題であると考え。また、中学校は、教員に食育に対する意識を高めるための手立てを考えていくことが今後の課題と考える。
- ・1週間に朝食を摂った日数が2日以下の児童生徒を「朝食を食べない、ほぼ食べないグループ」とすると、小学校5年生で0.7%、中学校1年生で1.8%が朝食を摂らない傾向にある。浜松市の第2次食育推進計画では、平成27年度までに朝食を欠食する市民の割合の減少を目指しており、小学生については0%を目指している。今後は、子どもたちへの指導だけでなく、家庭への啓発活動等の工夫をして、学校・地域・家庭が連携した食育の推進を図っていききたい。
- ・保護者への啓発については、授業参観や配付物などを活用し、家庭・学校が連携をして食育の推進を図っていききたい。